

横型真空熱処理装置E218



横型真空熱処理装置E218は、長尺物の熱処理を目的とした装置です。各ヒーターゾーン8面を独立したPID方式にて制御しておりますので、温度指示値の信頼性も非常に高くなっております。

横型真空熱処理装置E218仕様

- 到達圧力 $\times 10^{-3}$ Pa台(ワーク無・常温時)
- 排気速度 $\times 10^{-3}$ Pa台迄大気圧から20分以内(ワーク無・常温・脱ガス完了時)
- 加熱温度 最高温度:1,100°C 常用温度:1,000°C(炉心管外径測定)
- 均熱帯 $\phi 54 \times 2,000$ mmL
- 加熱方法 カンタル線ヒーター8面
- 加熱制御 プログラムコントローラによるマスタースレーブ8面PID方式制御
プログラムコントローラにより19パターンプログラムを記憶可能
- 真空排気系 油回転ポンプ 288L/min(60Hz)
油拡散ポンプ 400L/sec(水冷バツフル無しの場合)
- 真空計 コールドカソードピラニ真空計
- 操作方法 10インチ(TFT LCD カラー)タッチパネルによる操作
自動操作/手動操作/各警報表示
- 記録媒体 5.7型TFTカラー液晶画面ペーパーレスレコーダ
- ユーティリティ 動力:三相AC200V13kVA(65A)以上 1系統
計装エア:0.5MPaG以上0.6MPaG以下 1系統
冷却水:20.0L/min以上0.1MPaG以上0.2MPaG以下
25°C以下循環 1系統
- 設置スペース 本体(架台1+架台2):W600×D3,700×H(1,410)mm
架台1:W600×D3,180×H(900)mm
架台2:W600×D520×H(900)mm
試料挿入・取出用架台:W305×D2,200×H(1,070)mm
試料冷却機構:W500×D2,000×H(1,520)mm

